

第94期

中間報告書

2021.4.1 ▶ 2021.9.30

TTK CORPORATE



東京鉄鋼

株主の皆様へ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動の制約が続いていましたが、国内外での感染状況の落ち着きを受け回復傾向にあるものの、感染症再拡大の懸念や原油価格の高騰などにより先行きについては依然として不透明な状況となっております。

当社は、前下期に急騰しました主原料の鉄スクラップ価格が更に値上がりするなど原材料価格上昇が続く中、適正な利潤確保に向けて製品の受注価格の引上げを行ってまいりましたが、出荷単価の上昇には時間を要することから鉄スクラップ価格の値上がり分を吸収するには至らず、値差が大幅に縮小し、厳しい経営環境となりました。

このような中で、当社は主力製品であるネジ節棒鋼のネジテツコン、並びに継手等その関連商品の拡販に注力するとともに、コストダウンに取り組んでまいりました。

当中間期の業績は、売上高は製品販売量の減少により、307億4千5百万円と前年同期比10億3千4百万円（3.3%）の減収となりました。

利益につきましては、製品価格と主原料の鉄スクラップ価格の値差縮小の影響により、営業利益は前年同期比45億9千万円（93.9%）減益の3億円、経常利益は前年同期比48億8千2百万円（97.0%）減益の1億5千2百万円、親会社株主に帰属する中間純損益につきましては前年同期比37億6千7百万円減益の1億8百万円の損失となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、上期の業績、財務状況等を総合的に勘案し1株につき10円とさせていただきます。

下期も原料高は続くと見込まれ、厳しい経営環境が想定されます。このような中で当社といたしましては、引き続きネジテツコンなどの付加価値製品の拡販、適正な利潤確保に注力してまいります。

通期の見通しにつきましては、連結売上高630億円、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はともに0百万円を予想しております。

株主の皆様におかれましても、何卒倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月

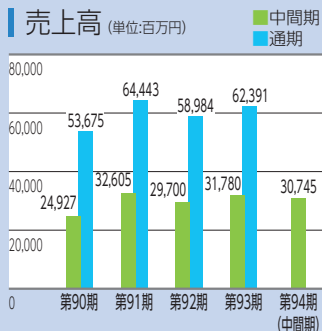
代表取締役社長

吉原 每文

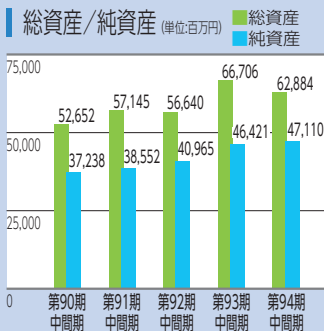


連結財務ハイライト

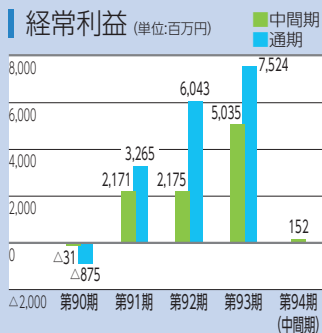
売上高 (単位:百万円)



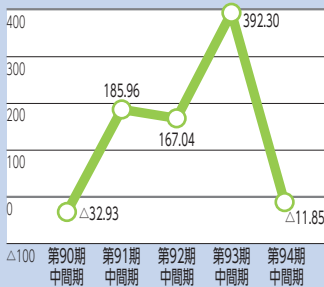
総資産/純資産 (単位:百万円)



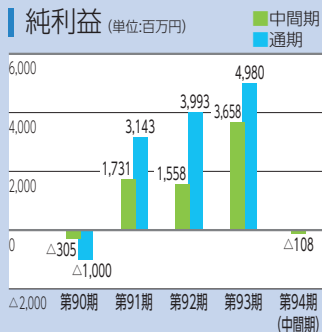
経常利益 (単位:百万円)



1株当たり中間純利益 (単位:円)



純利益 (単位:百万円)



1株当たり中間純資産 (単位:円)



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期 (2021年9月30日現在)	科目	当中間期 (2021年9月30日現在)
資産の部		負債の部	
流動資産	26,795	流動負債	11,624
現金及び預金	7,481	支払手形及び買掛金	5,487
受取手形及び売掛金	6,437	短期借入金	2,000
商品及び製品	9,487	1年内返済予定の長期借入金	415
原材料及び貯蔵品	2,693	その他	3,721
その他	695	固定負債	4,148
貸倒引当金	△ 0	長期借入金	1,243
固定資産	36,088	その他	2,904
有形固定資産	27,917	負債合計	15,773
建物及び構築物	4,693	純資産の部	
機械装置及び運搬具	11,240	株主資本	44,647
土地	10,433	資本金	5,839
その他	1,550	資本剰余金	1,851
無形固定資産	175	利益剰余金	37,516
投資その他の資産	7,995	自己株式	△ 560
投資有価証券	6,777	その他の包括利益累計額	2,401
その他	1,240	その他有価証券 評価差額金	1,249
貸倒引当金	△ 22	繰延ヘッジ損益	△ 1
資産合計	62,884	土地再評価差額金	1,180
		為替換算調整勘定	9
		退職給付に係る調整累計額	△ 36
		非支配株主持分	62
		純資産合計	47,110
		負債及び純資産合計	62,884

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書

当中間期 (自2021年4月1日至2021年9月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当期首残高	5,839	1,851	38,092	△ 83
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当			△ 466	
親会社株主に帰属する中間純損失(△)			△ 108	
自己株式の取得				△ 477
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)				
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	△ 575	△ 477
当中間期末残高	5,839	1,851	37,516	△ 560

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 中 間 期
	(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売 上 高	30,745
売 上 原 価	26,799
売 上 総 利 益	3,946
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,646
営 業 利 益	300
営 業 外 収 益	171
営 業 外 費 用	319
経 常 利 益	152
特 別 利 益	4
特 別 損 失	29
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	127
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	146
過 年 度 法 人 税 等	64
法 人 税 等 調 整 額	23
中 間 純 損 失 (△)	△ 107
非支配株主に帰属する中間純利益	1
親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	△ 108

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

株主資本 合 計	その他の包括利益累計額						非 支 配 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
45,699	1,129	△ 2	1,180	10	△ 38	2,278	60	48,039
△ 466						—		△ 466
△ 108						—		△ 108
△ 477						—		△ 477
—	120	0	—	△ 0	2	122	1	123
△1,052	120	0	—	△ 0	2	122	1	△ 928
44,647	1,249	△ 1	1,180	9	△ 36	2,401	62	47,110

Topics

1. 鉄骨露出型柱脚「スマートベース工法」を一貫構造計算プログラムに組み込みました。

スマートベース工法は、当社製品のネジテツコンをアンカーボルトとし、定着部にプレートナットを用いた鉄骨露出型柱脚工法です。スマートベース工法を用いることで、アンカーユニットの小型化・簡素化が可能となり、柱脚部の過密配筋は大幅に改善され、在来工法と比べ施工性も向上します。

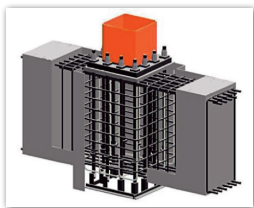
また、柱脚部に求められる高い強度を有しており、主に工場・物流倉庫・商業施設等の鉄骨造建物の基礎部に採用されています。

更なる拡販を目指し2021年6月、ゼネコンや設計事務所の構造技術者の多くの方が使用する一貫構造計算プログラム（一部の市販構造計算ソフト）にスマートベース工法を組み込みました。これにより、構造技術者が効率的な構造検討ができるようになり、本工法をより採用しやすくなりました。

今後も引き続き顧客ニーズに対応して、お客様に満足して頂けるように努めてまいります。



(アンカーユニット設置状況)



(施工後のイメージ図)

2. EE東北'21に出展しました。

EE東北 (Engineering Exhibition) は、東北地方整備局を委員長とする建設業団体や県などが主催する「建設事業に係わる新技術・新工法・新材料等時代のニーズに対応して開発された技術を公開し、その普及を図ることにより新たな技術開発の促進と良質な社会資本の整備を通じて、社会に寄与すること」を目的とした展示会です。第1回を1990年に、途中2011年の東日本大震災と2020年のコロナ禍による開催中止はありましたが、今年30回目を迎え6月2日・3日に“夢メッセみやぎ”にて開催されました。

過去最多の319団体が参加し、コロナ感染対策のため入場制限を行いました。来場者は9,900人となりました。

当社は2018年に続き2度目の出展を行い、機械式継手を展示し、来場者への認知活動を行いました。

機械式継手の採用は大都市圏では一般的となっておりますが、東北地区での採用は少ない状況でした。近年、震災復興需要や建築物の高層化が進んでいることにより徐々に認知度が高まっています。展示ブースへの来場者からは使用方法や疑問点など、様々な問い合わせがありました。

EE東北は、東北では最大級の展示イベントとなっております。今後も出展を通じて機械式継手への関心を高めていきたいと考えております。



(EE東北'21 リーフレット)



(展示ブースの様子)

会社の概要 (2021年10月1日現在)

本店所在地 栃木県小山市横倉新田520番地
 会社設立 1939年6月23日
 資本金 58億3千9百万円
 従業員数 849名 (連結 2021年9月30日現在)

代表取締役社長	吉原 每文	社外取締役・監査等委員	片岡 宏介
専務取締役	柴田 隆夫	常務執行役員	飯塚 一夫
常務取締役	田中 能成	上席執行役員	佐々木 文雄
取締役・上席執行役員	武笠 達也	上席執行役員	金賀 恵之
取締役・上席執行役員	柿沼 忠司	上席執行役員	瀧 晴夫
取締役・常勤監査等委員	中嶋 知義	執行役員	鶴見 敏明
社外取締役・監査等委員	澤田 和也	執行役員	矢島 茂男
社外取締役・監査等委員	園部 洋士	執行役員	吉原 栄孝
社外取締役・監査等委員	藤原 哲		

事業所

東京本社 東京都千代田区
 大阪支店 大阪府大阪市
 札幌営業所 北海道札幌市
 東北営業所 宮城県仙台市
 名古屋営業所 愛知県名古屋市
 福岡営業所 福岡県福岡市
 本社工場 栃木県小山市
 八戸工場 青森県八戸市
 総合加工センター 栃木県小山市

連結子会社

東京鐵鋼土木株式会社
 トーテツ興運株式会社
 トーテツ産業株式会社
 トーテツメンテナンス株式会社
 株式会社関東メタル
 トーテツ資源株式会社
 ティーティーケイ コリア 株式会社(韓国)
 共販会社
 東北デーバー・スチール株式会社
 東京デーバー販売株式会社

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 28,000,000 株
 発行済株式総数 9,032,060 株
 (自己株式333,245株を除く)
 株主数 8,099 名
 大株主 (上位10名)

株 主 名	当社への出資状況	
	持 株 数	持 株 比 率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	889,900 株	9.85 %
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	743,267	8.23
合同製鐵株式会社	460,000	5.09
株式会社三井住友銀行	452,400	5.01
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	249,700	2.76
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	189,600	2.10
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	187,800	2.08
朝日工業株式会社	186,000	2.06
東京鐵鋼従業員持株会	153,825	1.70
S M B C 日興証券株式会社	138,300	1.53

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公
 告して定めた日

株主名簿管理人
および特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネット)
(ホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

公告の方法 電子公告(当社ホームページ)
ただし、事故その他やむを得ない事由によ
り電子公告をすることができない場合には
日本経済新聞に掲載します。

上場取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 5445

○株式に関する住所変更のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記電話照会先にご連絡ください。

○特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記電話照会先をお願いいたします。

東京鐵鋼株式会社

東京本社 〒102-0071

東京都千代田区富士見二丁目7番2号 ステージビルディング12階

電話 (03) 5276-9700 (代表)

URL <http://www.tokyotekko.co.jp>

